

平成 30 年 3 月 1 日

エンジニアリング協会 関係者の皆様へ

一般財団法人 エンジニアリング協会

専務理事

前野 陽 一

今年は例年より寒い日が多く、2月に入り立春を過ぎても、なかなか春の兆しが見えてこないような気がします。皆様お元気でお過ごしでしょうか。

2月には、恒例となっている福岡市でのエンジョイセミナーを実施しましたが、その帰路、友人が社長をしているサイバーセキュリティ会社（岡山市）に立ち寄り、柄にもなく、講演をしてまいりました。

友人は、「銀行などの情報システムの改良作業は、今後数年のうちに終了する。そうすると、現在不足していると言われている情報系の技術者も、売り手市場から買い手市場に変わる可能性がある。そうなったときに、困ることのないよう、是非当社の技術者に、様々な経験を話してくれ。」ということでした。

私は、経済産業省に 30 年勤務していたことにはなっていますが、そのうち、13 年間は、経済産業省（本省）の外での勤務であり、特に、管理職になってからは、その約 2/3 は本省外で勤務しておりました。また、勤務の内容もバラバラで、「不動産の営業」など、通常の公務員が経験しないような業務をしていたことが、友人に評価（？）されたのだと思います。

私の講演では、人生では何が起こるかわからないということを前提に、「困った上司にならないためには」「突然、経験したこともない仕事をする羽目になったら」「メタボから脱出するには」といった話をさせていただきました。

聴衆の皆さんのウケはよかったように思います（お世辞かもしれませんが、また話をしに来て下さい、と言われました。）。)

もし、私の話を聞いてみたい、と言われる方がおられれば、いつでもお話に伺います。

以下、2月の主な活動についてご報告申し上げます。

[主要な活動内容]

1 福岡市でのエンジョイセミナーの実施

冒頭述べたとおり、2月6日（火）に福岡市でエンジョイセミナーを実施いたしました。

今回は、九州経済産業局の伊集院建夫国際部長、（一財）日本エネルギー経済研究所の山下ゆかり理事、及び外務省領事局邦人テロ対策室の上田肇室長にお話をいただきました。

折悪しく、当日の福岡市は大雪の予想で、東京からの航空便がストップしないか心配いたしました。が無事セミナーを実施することができました。

それぞれ面白い講演でしたが、特に外務省が作成した「ゴルゴ13」の漫画を使った安全対策の本は好評で、数冊お持ち帰りになった方がおられたほか、外務省に連絡して100冊を頂戴した会社もありました。

エンジョイセミナーの前後、日頃お世話になっている九州に拠点を置く賛助会員の皆様や、九州経済連合会、福岡商工会議所などにもご訪問しました。

2 講演会等の実施

2月は、1件の特別講演会、5件のビジネス講演会、1件の説明会及び情報システム部会の拡大研究会を実施いたしました。2月16日（金）に実施した特別講演会では、公務が立て込んでいる中、環境省の水・大気環境局の早水輝好局長が、当協会にお越しいただきました。大変ありがたいことだと思います。

3月は、4件のビジネス講演会と1件の事業説明会を開催する予定です。皆様のお越しをお待ちしております。

3 環境省との意見交換会

2月1日（木）に、環境省の高橋地球環境審議官ほかの皆様と三菱商事（株）様との意見交換会を実施しました。

商社の方にこの勉強会にご参加いただくのは初めてであり、環境省の皆様からは、大変勉強になった、とおっしゃっていただきました。

4 富士電機（株） 取締役執行役員常務 友高 正嗣 様へのご訪問

当協会の理事にご就任いただいていたが、ご挨拶ができていなかった友高様に、2月1日（木）にご訪問しました。

友高様には、当協会の活動状況をご説明し、ご理解をいただきました。

5 エンジニアリング功労者等選考委員会の開催

来年度に表彰するエンジニアリング功労者等の選考基準等を定めるため、2月2日（金）に、第1回エンジニアリング功労者等選考委員会を開催いたしました。

来年度は、協会設立40周年に当たるため、経済産業省様から、経済産業大臣賞及び製造産業局長賞もいただけることとなり、その推薦もこの委員会で実施することとなりました。

既に、推薦要領などは発表しておりますので、多くのご応募をお待ちしております。

6 企画会議の開催

2月14日（水）に平成29年度第4回企画会議を開催いたしました。今回の会議では、来年度の活動の重点などをご説明し、ご了解を頂戴しました。

7 外務省との勉強会

2月22日（木）に、外務省山野内経済局長ほかの皆様と、（株）大林組様との勉強会を実施しました。有意義な議論がなされたと思います。

8 その他

2月25日（日）に、東京マラソンへ参加いたしました。実は、前日まで、やや鼻風邪気味で、グズグズしておりましたが、当日は、大量のアドレナリン放出（？）の結果、風邪の症状が止み、参加してまいりました。ただし、さすがに体調万全というわけにはいかなかったようで、本人の希望タイムより10分程度遅い4時間27分01秒でゴールをしました。当然のことながら、鼻風邪はぶり返し、今もグズグズっております。

3月の講演会等の実施について

平成30年3月1日
エンジニアリング協会
専務理事 前野陽一

3月は、4件のビジネス講演会と1件の事業説明会を開催する予定です。
多くの皆様のお越しをお待ちいたしております。
なお、正式のご案内は別途お送りします。

1 NEDO 2部合同事業説明会

(3月1日(木)) 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
国際部 小林 正典 様
省エネルギー部 高橋 ひとみ 様)

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)は、毎年提案公募型の事業を実施されておりますが、応募する企業としては、公募が行われる前に、その概要を知り、十分な準備を進めておく必要があります。

今回は、NEDOの国際部及び省エネルギー部のご担当者から、直接来年度の公募の内容についてご説明いただきます。

研究開発部門や企画部門の皆様の越しを、お待ちしております。

2 海外進出企業の危機発生時の広報対応について

(3月8日(木)) 株式会社 オオコシセキュリティコンサルタンツ
特別顧問 菊地 彰夫 様)

海外進出企業にとって、海外で事件が起こらないことが最善ですが、不可避免的な危機が起こらないとは限りません。

危機発生時に重要な事項の一つが広報であり、マスコミ対応の巧拙が、企業の評判や価値を左右すると言っても過言ではありません。

今回の講演では、こうした問題に経験と知識を有する講師から、実践的なお話を伺います。

海外部門や危機管理部門の皆様には、是非お越しいただければと思います。

3 NEXI のカンントリーリスク管理と最近のカントリーリスク情勢

(3月9日(金) 株式会社 日本貿易保険 (NEXI)

営業第一部長 塚本 英史 様
審査部カンントリーリスクグループ長 高橋 正人 様)

海外で事業を実施されておられる会員企業の皆様にとって、NEXI の重要性は言うまでもありません。

今回の講演では、NEXI のカンントリーリスク管理と最近のカントリーリスク情勢について、ご説明いただきます。

海外営業部門や財務部門の皆様に、お聞きいただければ幸いです。

4 What's new in Japan-Russia relations?

(3月12日(月) 在日ロシア連邦大使館

公使参事官 ビリチェーフスキー ドミトリー 様)

安倍総理とプーチン大統領の深い信頼関係もあって、近年日露関係は経済面でも進展しています。会員企業にとっても、ロシアでのビジネスチャンスは、見逃せないものであると思います。

ある会合で、私がドミトリー様にお会いすることができ、失礼とは思いますが、講演をお願いしたところ、快くお引受いただきました。

またとない機会ですので、ロシアに関心のある皆様には是非お越しいただければ幸いです。

なお、講演は日本語で行っていただけます。

5 サブサハラ・アフリカにおけるビジネスリスク、

レピュテーションリスクへの対策

(3月15日(木) クロール インターナショナル Inc.

アソシエイト・マネジング・ディレクター

オリバー スターン 様)

サブサハラ地域は、新たな市場として最近注目されてきていますが、多くの日本企業にとっては、ほとんど経験のない未知の地域、というのが現状です。

今回の講演では、サブサハラ地域に関する知識と経験を有する講師から、この地域でビジネスを行うに当たってのリスクと対策について、実践的なお話をいただきます。

海外営業部門や企画部門の皆様の皆様のお越しを、お待ちしております。

なお、英語での講演ですが、日本語にて補足説明をいたします。